



江東区森下保育園／森下児童館

施工地／東京都江東区森下三丁目14-6
 竣工年月／平成28年2月
 敷地面積／910.79㎡
 延床面積／1,576.65㎡
 構造／鉄筋コンクリート造4階建

住環境に共生する子育て施設

半世紀の長きにわたり地域とともに歩んできた「森下保育園・森下児童館」は子どもたちに遊びや学びの場を提供する施設として親しまれてまいりました。しかし近年の周辺の大型マンションの建築等による児童数の増加や建物の老朽化に対応するため、このたび新たに改築いたしました。これからも本施設は地域の方々を支えられながらともに歩んでまいります。

住宅地に建つ新園舎は周囲の住環境に配慮し、北側への日影の影響が低減するよう旧建物よりもセットバックさせ、立面的に建物を雁行させることで周囲に圧迫感を与えない計画としました。セットバック部分には近隣からのご要望でもある駐輪スペースを新たに配置し、景観及び安全面での改善を行いました。

元気を育てる空間作り

保育園機能と児童館機能を併せ持つ本施設は、1階から2階には森下保育園を、3階から4階(屋上)には森下児童館の諸室を配置しました。1歳児保育室と2歳児保育室からなる1階には、雁行する施設形状を利用した半屋外空間のデッキテラスを設け、雨天時でも外遊びができる室内と、園庭をつなぐ柔らかな空間を創出しました。また子どもたちの食事を提供する調理室には多目的スペースを隣接させ、調理の様子が見える大窓を設置、見える調理室は子どもたちの食に対する興味を育み、心と体の成長を支えます。2階には3歳児保育室から5歳児保育室を配置、子どもたちが元気に駆け回るホールのほか、デッキバルコニーに埋め込み式プールを設置しました。プールを使用しないときは蓋をして子どもたちがその上を利用することも可能です。

児童館フロアには子どもたちの様々な遊びの場を用意しました。3階には遊戯室や集会室、屋上庭園を配置、4階の屋上部分には屋外の遊びと運動の場としてバスケットゴールを備えたコートを設けました。安全安心な遊び場は子どもたちの豊かな心と健全な体の成長を支え続けます。



1階デッキテラス

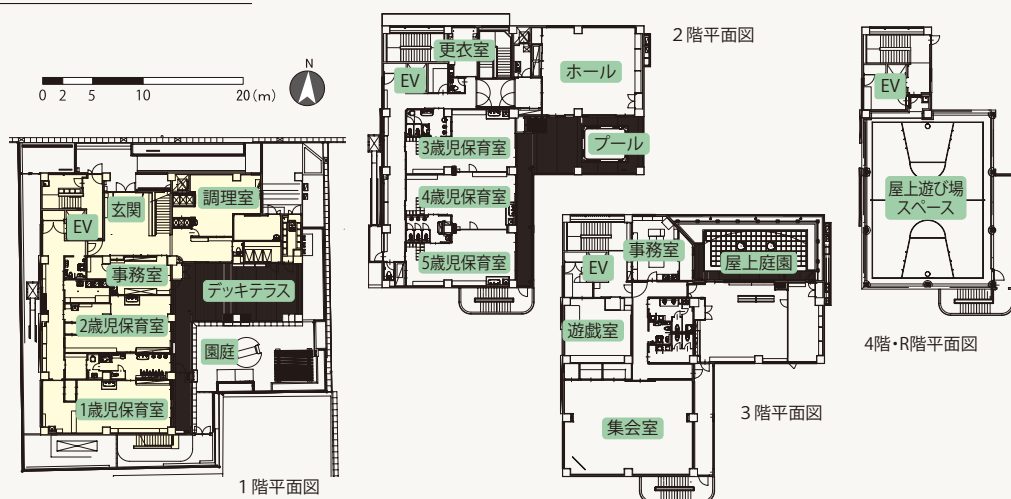


園庭

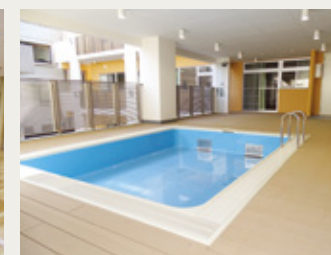


ベンチ越しに見える給食室

平面図・配置図



2階ホール



2階デッキバルコニー(プール)



5歳児保育室



3階屋上庭園



3階遊戯室



バスケットゴールを備えた屋上スペース